

ふれあい親子フッキング教室

親子で楽しくヘルシーメニューを作ってみませんか。

【時】8月20日(水)午前10時～午後1時
【所】市立保健センター【対】小学生とその保護者、先着9組【予】親子2人1組で800円(きょうだい一人追加400円)※保険料含む【申】7月24日(木)・25日(金)の午後5時～8時に電話で住所・氏名(参加者全員)・電話番号・性別・学年・年齢を松原市生活改善推進協議会事務局(☎333-1753、☎335-1828)まで。

鶏肉の生食・加熱不足による食中毒にご注意

大阪府内における過去10年間の食中毒発生原因の1位はカンピロバクターという細菌です。カンピロバクターは



鶏、牛、豚などの腸内に常在する細菌で、鶏の刺身やタタキなどの鶏肉の生食、焼き鳥・バーベキューなどでの加熱不十分な肉料理が原因で食中毒となります。カンピロバクター食中毒を予防するために、鶏肉は生で食べず、中心まで十分加熱されていることを確認してから食べましょう。

「カンピロバクター食中毒の症状」

腹痛、下痢、発熱、頭痛など(食べてから1～7日で発症)※まれに、手足の脱力や麻痺、呼吸困難といった神経症状を引き起こすギラン・バレー症候群を発症することがあります。

【問】藤井寺保健所生活衛生室衛生課 ☎072-952-6165

がんドックのご案内

【時】9月7日(日)・24日(水)・10月14日(火)・28日(火)【所】市立保健センター
【内】胃がん(バリウム造影)、大腸がん、肺がん・結核検診【対】受診時満30歳以上の市民(※30歳～39歳は胃がん検診のみ受診可。40歳以上の人は胃がん検診は必須とし、その他、大腸がん、肺がん、結核検診も同時に受診できます)。申し込みの時点で対象年齢に達していない場合でも、受診日に達する場合は申し込みが可能です。【申】地域保健課※定員になり次第締め切ります。

ヒフ科クリニックいつみ(上田3丁目) 院長 リンド知子 多形滲出性紅斑って？

あまり知られていない病名ですが、春から初夏、また夏の終わりから秋にかけて多く見られる疾患についてお知らせいたします。Wikipediaに記載されている内容とはかなり異なります。

発症しやすい年齢にはあまり関係がなく、多くの場合、まず上下肢に強いかゆみを伴う紅斑が急に出現するところから始まります。

初期には蕁麻疹かと思って受診されることもあり、紅斑は1日のうちに出現と消失を繰り返した後、定着した紅斑が残り、その後急速に腹部、頬、全身へと広がっていきます。「多形」という名前の通り、紅斑の大きさはさまざまで、重症例では熱感や小水疱を伴う紅斑やリンパ節腫脹が見られ、症状が悪化することもあります。特に子どもでは、りんご病に似た頬の紅斑が併発し、発熱を伴うこともあります。

近年は、以前と比べて紅斑の程度がかなり強い症例が増えてきています。また、一度発症すると、毎年同じ時期に定期的に再発するケースも増えているように感じられます。

初期には薬局で購入した外用薬でかゆみが多少治まることもありますが、紅斑が拡大し始めると外用薬だけでは効果が不十分で、内服薬が必須になります。市販のステロイド外用薬で効果が見られない場合は、早めに医療機関を受診して内服薬を処方してもらいましょう。

広告募集中

広報まつばらには、広告を掲載しています。掲載のお問い合わせは、

広告代理店 合同会社IM 総合企画 (☎072-275-5449)
広告代理店 株式会社ジチタイアド (☎092-716-1401)
広告代理店 株式会社宣成社 (☎06-6222-6888)
広告代理店 株式会社ウィット (☎072-668-3275) まで。